

不妊・去勢手術について

猫の繁殖力は非常に強く、年に2～3回妊娠し、1回の出産で3～5匹の子猫を産むことができますと言われています。地域における猫による被害の軽減には、これ以上猫が増えないように、野良猫に不妊手術を行うTNR活動が効果的です。

TNR活動とは？

TNRとは、野良猫を捕獲(Trap)して不妊(避妊去勢)手術(Neuter)を行い、元の場所に戻す(Return)ことで、新たな子猫が生まれないようにする活動のことです。人馴れしていない野良猫の捕獲には、保護檻などを使用するため、慣らすために短期間エサやりをすることがあります。



不妊手術の利点

【オス】

- 発情期にメスを求めて放浪しなくなる。
- メスをめぐるケンカがなくなる。
- 大人しくなる。
- 尿かけ(スプレー)しなくなる。

【メス】

- 発情のストレスから解放される。
- メス特有の病気(子宮蓄膿症など)にかからない。
- 出産がないため、体力の消耗が少ない。

不妊手術後も継続して餌を与える場合は、近隣住民の理解を得るように努めましょう

「かわいそうだから」という理由で猫に餌を与えていると、集まってきた猫がところかまわず糞尿をしたり、植木を荒らしたりして近所の迷惑になり、結果として猫嫌いの人を増やすことにもなりかねません。不妊手術後も継続して餌を与える場合は、トイレの設置、餌の適正な管理などにより、周辺環境の美化を図り、近隣住民の理解を得よう努めましょう。

野良猫から飼い猫へ

猫を屋内で飼育してもらえる新しい飼い主を探し、譲渡していくことで、より早く野良猫を減らせるとともに、猫にとってもより良い環境で生きていくことができます。



室内飼養のすすめ

猫は特定の休息場所で1日の大半を過ごすため、室内での飼養が可能です。室内飼養にはたくさんの利点があるため、近年、愛猫家の間では主流になりつつあり、ペットショップなどには、室内飼養のためのさまざまなグッズが販売されています。新しく猫を飼われる方には室内飼養をお勧めします。

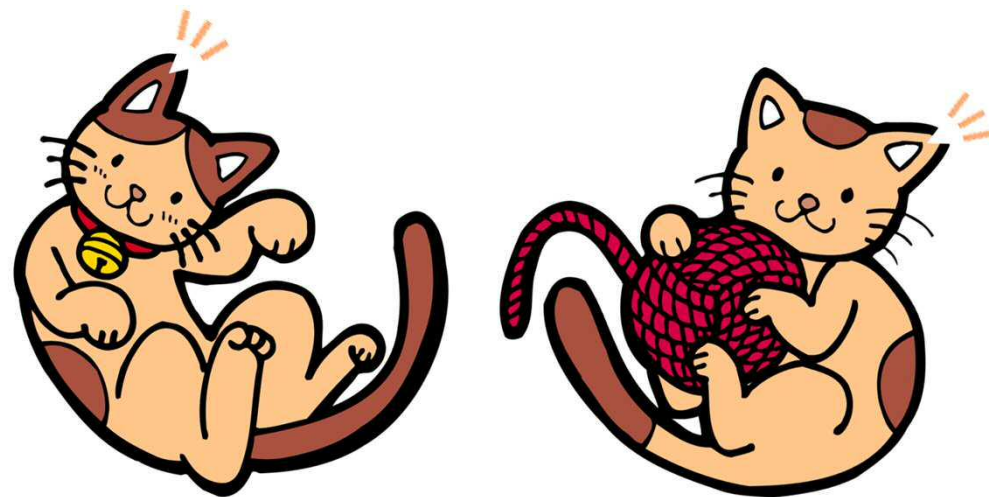
- 近所に迷惑をかける心配がない。
- 縄張りをめぐるケンカがないので、室外の猫とケンカによるケガをする心配がない。
- 室外の猫との接触が避けられるので、室外の猫から感染症をうつされる心配がない。
- 交通事故にあう心配がない。
- 行方不明になる心配がない。



東大阪市猫(野良猫)不妊手術助成金交付ご利用の手引き (令和7年度版)

お知らせ

代理提出する場合の必要書類が変わりました。ご注意ください！



★申請の前に必ずご一読ください★

東大阪市

東大阪市猫(野良猫)不妊手術助成金交付について

東大阪市では、地域における猫による被害の軽減と、不幸な命を増やさないために、市内在住もしくは在勤の個人、または市内の自治会が、市内に生息する所有者のいない猫(野良猫)に対して行う不妊手術費用の一部を助成しています。

以下の条件等について、必ず事前にご確認ください。
条件等に満たない場合、助成を受けることができませんのでご了承ください。

助 成 の 条 件
○市内に生息している野良猫である。(※飼い猫は対象外です。)

○申請者は、東大阪市内に在住もしくは在勤している方、または東大阪市内の自治会。
○大阪府内で開院する動物病院で、令和7年4月1日(火)から令和8年3月31日(火)までの間に不妊手術を受けさせ、その費用を負担していること。

○1申請者につき年度内に5匹まで。(自治会の場合は15匹まで。)

○不妊手術済みであることが外見から識別できるよう、耳先カットを実施していること。

○申請者は、暴力団員又は暴力団密接関係者に該当しないこと。

助 成 額
○1匹につき、オス6,000円、メス9,000円を上限とします。
※不妊手術費用が上限額に満たない場合は、実費負担額を助成します。また、予算残額が助成額に満たない場合は、その残額を助成します。

助 成 総 額
○予算額(詳細については市ウェブサイトでご確認ください。)

申請受付期間
○令和7年5月1日(木)から令和8年3月31日(火)17:30まで(予算額に達した時点で終了。)
※来所申請のみ。郵送による申請はお受けできません。

申請受付窓口
○東大阪市動物指導センター
(東大阪市水走3-12-32)
○東大阪市保健所 食品衛生課
(東大阪市岩田町4-3-22 希来里施設棟5階)



申請の流れ

1. 申請書を窓口又は市内動物病院で受け取るか、市ウェブサイトからダウンロードし印刷する。
助成金の申請書一式(申請書・申請書別紙・請求書)を窓口又は市内動物病院で受け取る(手術を受けさせる場合に限る)か、市ウェブサイトからダウンロードして印刷してください。(※市外動物病院で手術を受けさせる場合は、必ず申請書一式を事前にご用意いただき、動物病院へお持ちください。)
2. 野良猫に不妊手術を受けさせる。[令和7年4月1日(火)から令和8年3月31日(火)までの手術が対象]
大阪府内で開院する動物病院で、野良猫に不妊手術を受けさせてください。
不妊手術前に、助成金の申請を個人または自治会であることを動物病院にお伝えください。
不妊手術時に、必ず耳先カットを受けてください。
※野良猫の保護方法でお困りの場合は、動物指導センターまでご相談ください。
3. 手術完了後、執刀した獣医師に、申請書別紙の獣医師記載欄に必要事項の記載を依頼する。
精算時に、病院から手術の領収書を受け取ってください。(自治会の場合は、宛名に自治会名を記載)
4. 申請書および請求書に必要な事項を記入する。
申請書の裏面の留意事項をよく読み、申請書に記入してください。
修正液や修正テープ等で修正された書類は受付られませんのでご注意ください。
請求書の日付欄は、空欄のままにしてください。
5. 窓口に必要な書類を持参し申請する。[令和7年5月1日(木)から令和8年3月31日(火)まで]
来所申請のみの受付となります。(※郵送による申請はお受けできません。)
年度内に予算額に達した場合は、その時点で申請受付を終了します。
代理の方が申請書類を提出する場合は、必要事項を記載した委任状兼同意書と、申請者本人の本人確認書類の写し、代理提出者の本人確認書類原本が必要になります。
(自治会の場合は、提出者の本人確認書類のみで構いません。)
6. 申請後、5週以内に助成金交付決定通知書または不承認通知書が届きます。
7. 交付決定通知書が届いたら、約3週後に、請求書に記載した口座に助成金が振り込まれます。
振込人名は「ヒガシオオサカシ カイケイカンリシャ」となります。

窓口申請時に必要なもの(書類が不足していると、申請をお受けできません。もう一度ご確認ください!)

本人申請の場合

- ☐ 申請書・申請書別紙
- ☐ 請求書
- ☐ 領収書(原本)
- ☐ 本人確認書類(原本)

代理提出の場合

- ☐ 申請書・申請書別紙
- ☐ 請求書
- ☐ 領収書(原本)
- ☐ 委任状兼同意書
- ☐ 申請者の本人確認書類(写し)
- ☐ 代理提出者の本人確認書類(原本)

自治会で申請の場合

- ☐ 申請書(自治会用)・申請書別紙
- ☐ 請求書(自治会用)
- ☐ 領収書(自治会名を記載)(原本)
- ☐ 提出者の本人確認書類(原本)

申請者が東大阪市内在勤の場合

- ☐ 在勤証明書(原本)

- ▽申請書別紙獣医師記載欄に必要事項が書かれていること。
- ▽本人確認書類は公的機関が発行する証明書であること。
- ▽市内在住の方は、本人確認書類の住所が東大阪市であること。
- ▽請求書には、申請者ご本人名義の口座が記載されていること。

- ▼自治会用の請求書には、自治会名が記載された自治会長名義の口座が記載されていること。
(他の名義の場合は、自治会長の委任状が必要です。)
- ▼自治会用の領収書には、自治会名が記載されていること。